

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +85°C	保存温度範囲	-25°C ~ +60°C
	使用・保存湿度範囲	85% MAX. \triangle_2		
	電 圧	AC 125V \triangle_1	電 流	0.5 A

性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	DC 100 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。	$\boxed{1}$ $\boxed{2}$ 圧接タイプ使用時: 50mΩ以下 (信号部) $\boxed{1}$ $\boxed{3}$ 半田タイプ使用時: 65mΩ以下 (信号部) \triangle_3	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 100 V で測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC 250 V の電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	挿入力 25 N以下 抜去力 2.6 N以上	○	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗 $\boxed{1}$ $\boxed{2}$ 圧接タイプ使用時: 70mΩ以下 $\boxed{3}$ 半田タイプ使用時: 85mΩ以下 \triangle_3 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, \triangle_2 5分/サイクルで10サイクル試験する。	① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向 各3回試験する。	② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	温 度 サ イ ク ル	温度 -55 → 5~35 → 85 → 5~35 °C 時間 30 → 5 → 30 → 5 分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗 $\boxed{1}$ $\boxed{2}$ 圧接タイプ使用時: 70mΩ以下 $\boxed{3}$ 半田タイプ使用時: 85mΩ以下 \triangle_3 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90~95% 中に 96時間放置する。	① 絶縁抵抗: 100MΩ以上 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—

- \triangle_1 $\boxed{1}$ ケーブルの導体抵抗を除く。
 \triangle_3 $\boxed{2}$ DH-17-CT*B+DH3*B-17SとDH60A-17Pの組合せで試験を行う。
 (プラグ: 圧接タイプ使用)
 \triangle_3 $\boxed{3}$ DH-17-CT*B+DH40-17SとDH60A-17Pの組合せで試験を行う。
 (プラグ: 半田タイプ使用)

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
\triangle	5	DIS-E-003449	TY. MIURA	AH. KODAMA	10.10.13
備考			承認	AO. SUZUKI	09.02.04
			検図	KN. ICHIKAWA	09.02.04
			担当	MO. SHIMOYAMA	09.02.03
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製図	MO. SHIMOYAMA	09.02.03
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-126851-00	
HRS	製品規格表		製品名	DH60A-17P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL244-0038-4-00	\triangle_3 1/1